

所 属 長 印		同 志 社 大 学	
2014 年度 個人研究費研究経過・成果報告書			
2015年3月10日提出			
所 属	職 名	氏 名	印
社会学部	教授	空閑 浩人	
研 究 題 目	ソーシャルワークにおける「生活場モデル」の構築に関する研究		
研 究 成 果 の 概 要	<p>今年度（2014 年度）は、博士学位論文の執筆を中心に、標記のテーマについての研究を進めてきた。</p> <p>研究成果については、以下の著書・論文等によりまとめた。</p> <p>* 著書（単著） ○『ソーシャルワークにおける「生活場モデル」の構築－日本人の生活・文化に根ざした社会福祉援助－』（ミネルヴァ書房、A5 版全 246 頁、2014 年 10 月）</p> <p>* 著書（共著） ○『社会福祉学事典』（日本社会福祉学会事典編集委員会編、丸善出版、A5 版全 784 頁、2014 年 5 月）* 担当執筆箇所「ソーシャルワークにおける社会資源」（208～209 頁）、「システム論とエコロジカル・ソーシャルワーク」（216～217 頁） ○『社会福祉研究のフロンティア』（岩崎晋也・岩間伸之・原田正樹編、有斐閣、A5 版全 236 頁、2014 年 10 月）* 担当執筆箇所「社会的孤立－孤立防止のための『つながり』の構築－」（69～71 頁）</p> <p>* 論文（単著） ○「ソーシャルワークの『日本モデル』研究－日本人の生活と文化に根ざした『生活場モデル』の構築－」同志社大学博士（論文博士）学位論文（2014 年 9 月）</p>		